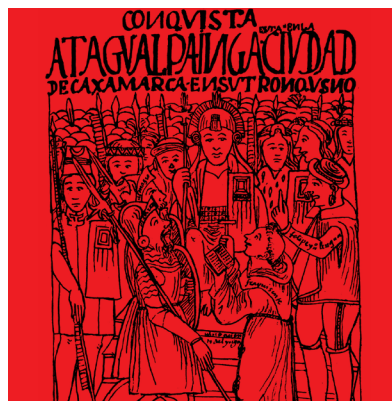
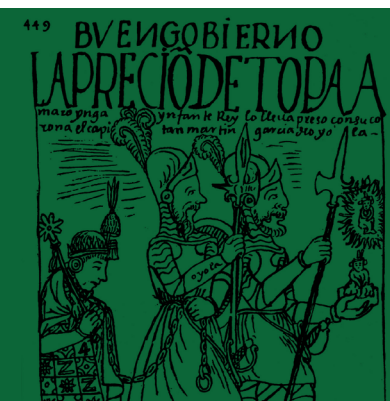


王と国家



ご参加いただくには事前登録が必要です。ご参加される方は、
下記よりお申込みください。(締切：3月30日17:00)



<https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/jinruikenreception/jinruiken220330>

■ 日 時：
2022年3月30日(水) 14:00～17:00

■ 会 場：
ハイブリッド開催
南山大学Q棟Q103教室およびオンライン

■ プログラム：14:00-17:00

趣旨説明

岡地稔・南山大学名誉教授 中世ヨーロッパの巡幸王権

後藤明・南山大学教授 ハワイ王国におけるカメハメハ大王の役割

渡部森哉・南山大学教授 古代アンデスのインカ王とタワンティンスユ

ディスカッション

■ 趣 旨：

歴史を作るのは支配者であるとしばしば言われる。歴史を文字記録とすれば、それは正しい。文字を扱うのは支配者層に限定されていたからである。そして王が支配するのが国である。一方、考古学では王が支配していたはずの国家をシステムとみなし、王はそのシステム上の駒の1つと見なされることが多い。

本シンポジウムは、王と国家の関係を、片方をもう片方に従属させ説明するのではなく、1つの実態の2つの見方、あるいは2つの側面と静態的に見なすのでもなく、王が国家に作用し、そして国家によって王が拘束されるというメカニズムを動的に論じることを目的とする。

■ 主 催：南山大学人類学研究所

お問い合わせ先：南山大学人類学研究所

■Phone: 052-832-3111 (代表) ■Email: ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp

■HP: <http://rci.nanzan-u.ac.jp/jinruiken/> ■Facebook: 「人類学研究所」で検索